

## 入選

### ノアくんのおわかれ

群馬県 吉田小学校

2年 今井 希

わたしには、2さいのときに、とてもなかよしのノアくんというお友だちがいました。ノアくんは、日本に来たALTの先生の子どもでほいくえんで同じクラスになりました。ほいくえんがおわって、園でいてわたしといつもいっしょにあそんでくれた、はじめてのお友だちがノアくんでした。

ノアくんのママは、毎日のようにノアくんに「ジェントリー」「ビー ジェントリー」と話しかけていました。(ジェントリーってなんだろう?)と、そのときはあまり気にしませんでした。

わたしは、今えいごをならっています。2さいのときにお母さんに、

「ノアくんと、じょうずにしゃべれるようになりたい！」

とそう言って、ならいはじめたそうです。そう言ったことはわすれてしまったけれど、ノアくんというなかのよいお友だちがいたことは、よくおぼえています。わたしがなくと、ハグをしてくれたり、おすなばやすべりだいで、じゅんぼんになんどもあそんだりしました。

えいごきょうしつでは、ならったスピーチを本を見ないで言うのがむずかしいです。ふくしゅうしているときに、しゅうちゅう力が切れてしまうこともあります。

この前旅行に行って、ホテルでとつぜん海外の人に話しかけられました。わたしは、はずかしかったけれど、おとうとのよっちゃんは、ジェスチャーだけでその人をわらわせていました。えいごはむずかしいけれど、とてもたのしいです。

ノアくんとは、3さいの夏にハグをしておわかれしました。今は、ハワイにすんでいるとお母さんが教えてくれました。いつかもっと大きくなったら、ハワイに行ってノアくんに会ってハグをして、上手にえいごでコミュニケーションをとりたいです。日本にあそびに来たおきゃくさんや、困っている海外の人にもえいごをつかってたすけてあげたいです。

そして、ノアくんのママに、

「あのときは“ジェントリー”って言ってくれてありがとう。」

とつたえたいです。

ジェントリーは、「穏やかに優しく、しんせつに」といういみだそうです。